

氏名

かくた さとこ
角田 聡子

所属	地域健康開発歯学分野		
職名	助教		
最終学歴	九州歯科大学大学院歯学研究科修了	学位	博士（歯学）

専 門 分 野	予防歯科学				
教 育 実 績	担当講座名称	単位数	講義時間数	実習時間数	学科・院の別
	地域口腔保健学Ⅰ	2 単位	30.0 時間	時間	歯学科
	地域口腔保健学Ⅱ	0.5 単位	8.0 時間	時間	歯学科
	保険医療統計学	2 単位	30.0 時間	時間	歯学科
	スキルアップ実習Ⅰ-Ⅲ	2.5 単位	時間	96.0 時間	歯学科
	地域口腔保健医療学ベーシックコース	1 単位	時間	時間	大学院
	地域口腔保険医療学特論Ⅰ	0.6 単位	時間	10.0 時間	大学院
大学運営における主な 役職履歴（過去5年間）	総合診療科代表指導医(2015-2020) 臨床研修プログラムA副責任者(2019-2020)				
研 究 分 野	口腔疾患の疫学				
研究課題	課題名	口腔機能とサルコペニアの関連についての研究。リハビリテーション栄養プログラムの構築 唾液バイオマーカーを用いた社会的フレイル評価法とコミュニティ支援システムの構築			
	キーワード (5つまで)	唾液 サルコペニア フレイル 栄養 高齢者			
	共同研究等の 実績	豊前市、豊前築上歯科医師会との共同口腔ケア事業 高知県土佐町におけるご長寿検診・調査 (TLAS)			
研 究 業 績 (著 書 ・ 発 表 論 文 等) (最 新 の 5 編)	岩崎正則, 角田聡子, 安細敏弘. 高校生における新型コロナウイルス感染症流行下の定期的歯科受診の状況と口腔の状態の変化: 学校健康診断データを用いた検討. 日本公衆衛生雑誌, 68 (12), 865-875, 2021.				
	秋山理加、濱寄朋子、岩崎正則、角田聡子、片岡正太、茂山博代、濃野 要、葭原明弘、小川祐司、安細敏弘、宮崎秀夫: 地域在宅超高齢者の食事パターンと栄養素摂取量、栄養状態および嚥下状態との関連. 口腔衛生会誌 71:136-146, 2021.				
	Senoo S, Iwasaki M, Kimura Y, Kakuta S, Masaki C, Wada T, Sakamoto R, Ishimoto Y, Fujisawa M, Okumiya K, Ansai T, Matsubayashi K, Hosokawa R. Combined Effect of Poor Appetite and Low Masticatory Function on Sarcopenia in Community-Dwelling Japanese Adults Aged ≥ 75 Years: A 3-year Cohort Study. J Oral Rehabil. 47(5), 643-650, 2020.				
	Kawashima Bori F, Fukuhara M, Masaki C, Ohta Y, Nakamichi I, Sakata S, Goto K, Kataoka S, Kakuta S, Iwasaki M, Ansai T, Hosokawa R. The relationship between masticatory performance and intakes of foods and nutrients in Japanese male workers: A cross-sectional study. J Oral Rehabil. 47. 1142-1149, 2020.				
角田聡子, 邵 仁浩, 葭原明弘, 福井 誠, 岩崎正則, 諏訪間加奈, 鶴田実穂, 平山 綾, 片岡正太, 茂山博代, 横田誠, 牛島直文, 玉木直文, 伊藤博夫, 安細敏弘. 小児の歯肉炎評価におけるGCFの応用に関する検討. 口腔衛生学会誌 69(1), 19-26, 2019.					
産 学 官 連 携 実 績 (主 要 3 件)	-----				
産 学 官 連 携 可 能 ・ 希 望 分 野	口腔ケア 予防用品 唾液分析				
取得した実用新案特許等 (主 要 5 件)					
所 属 学 会 (主 要 5 件)	日本口腔衛生学会・日本歯周病学会・摂食嚥下リハビリテーション学会・総合歯科学会・日本老年歯科医学会				